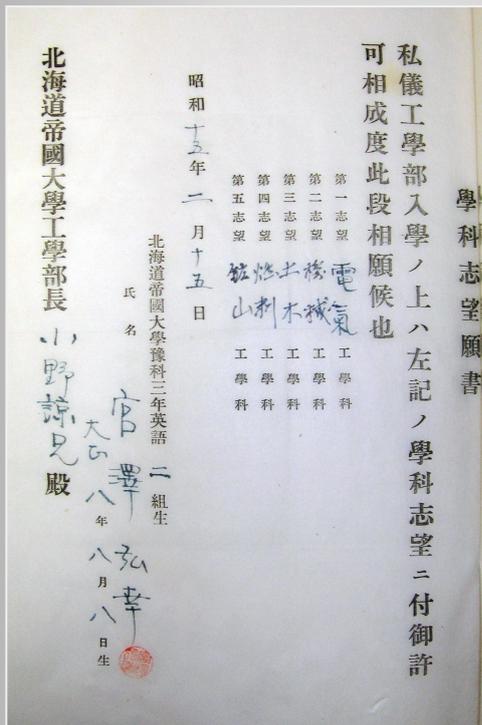


第7回北海道大学史研究会

宮澤弘幸・レーン夫妻冤罪事件再考

—北海道大学所蔵史料を中心に—



(大学文書館蔵)



レーン夫妻・宮澤弘幸(1939年) 『写真集 都ぞ弥生』より転載

2010年7月29日(木) 18:00~20:00

附属図書館4階 大会議室 ※参加自由

逸見 勝亮 (報告 / 大学文書館長)

白木沢 旭児 (コメント / 文学研究科教授)

だいがくぶんしょかん

お問い合わせ: 北海道大学大学文書館 札幌市北区北8西5北大附属図書館4階)

<TEL FAX> 011-706-2395 <E-mail> archives@generalhokudaia.ac.jp

第7回北海道大学史研究会のご案内

1. 開催案内

北海道大学大学文書館では、下記の要領で、第7回北海道大学史研究会を開催いたします。テーマは、「宮澤弘幸・レーン夫妻冤罪事件再考—北海道大学所蔵史料を中心に—」です。

1941年12月8日、特高警察が、北海道帝国大学工学部電気工学科2年宮澤弘幸と、予科英語教師ハロルド・メシー・レーン、ポーリン・ローランド・レーン夫妻を逮捕します。3人は軍機保護法違反で懲役12-15年の判決を受け、服役することになります。その後、レーン夫妻は1943年9月にアメリカへ送還され、宮澤弘幸は戦後釈放されますが間もなく早世します。半世紀近くを経て弁護士上田誠吉氏が一連の著書で、この事件が冤罪であることを明らかにしています。

北大は、この「宮澤弘幸・レーン夫妻軍機保護法違反冤罪事件」をめぐって、当時、何をしたのか、また何をしなかったのか。大学所蔵史料の記録から明らかにしていきます。

多くの皆さまにご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

2. 開催要領

第7回北海道大学史研究会

日 時： 2010年7月29日（木） 18:00～20:00

場 所： 北海道大学 附属図書館4階 大会議室
(札幌市北区北8条西5丁目)

報 告： 逸見勝亮（大学文書館長、理事・副学長）

「宮澤弘幸・レーン夫妻冤罪事件再考—北海道大学所蔵史料を中心に—」

コメント： 白木沢旭兎（大学文書館副館長、文学研究科教授）

※参加自由、参加費無料